

『ロビンへの手紙』に寄せて

ウォルト・ウッツは、ベリー・クリーク・カリフォルニアで育ちました。その土地では公共の水道がなかったため、誰もが井戸を掘って水を得る必要がありました。そんな中、ウォルトの父はウォーターダウジング（ダウジングによる水源探し）に取り組んでいたそうです。

ウォルトは、地元の大学でX線技術を教えながら、アメリカダウザー協会のミーティングで講座を受け持っていました。彼は、人生のほとんどをダウジングと共に過ごし、自身のさまざまな疑問に対する答えをその技術で見つけ、さらにダウジングに興味がある人たちに、ダウジングを正しく効果的に行うためのサポートをしていました。

本書『ロビンへの手紙』は、ダウジングを成功させるための多くの提案をしている、非常にわかりやすい解説書です。順を追って説明されているので、初心者でも学びやすく、技術を上達させることができます。

さらに『ロビンへの手紙』は、ダウジングの定義やプロセス、ダウジングシステムへの信頼、正しい質問をすることの重要性やルール、そしてさまざまなプログラミング法がまとめられています。そのため、この本はダウジングの講習を行う際のテキストとしても多く利用され、素晴らしい結果を残してきました。

シャリー・ホープ

1977年カリフォルニア州オロビルに転居してから、ウォルトのもとでダウジングの学びを始める。1979年、初めて自身の井戸をダウジングし、その後1000以上の井戸のダウジングを成功させる。カリフォルニア州オロビルにあるゴールドカントリーダウザーズの会長を3年間務めながら、ダウジング協会北カリフォルニア支部で講演を行っている。2015年、アメリカダウザー協会「ボール・セヴィニー賞1000+ウォーターウエルズ」、2016年「エデュケーター・オブ・ザ・イヤー」、2018年「ダウザー・オブ・ザ・イヤー」を受賞。

まえがき この本ができた理由

ロビンは、ダウジングについて問題を抱えていました。それは多くのダウジング初心者をもつ典型的なものでした。つまり、ダウジングの正確性と反復性の問題です。

そして彼女は、アメリカダウザー協会に手紙を送ってアドバイスを求めたのです。協会は10名のダウザーの名前とその連絡先を彼女に伝えました。そして、私の名前もその協会推薦の10名の中に含まれていました。ロビンは全員に手紙を送り、そのすべてのダウザーから返事をもらい、ダウジングのアドバイスをもらうことになりました。

私はダウジング初心者の助けになる本が必要だとかねてから思っていました。そして、このロビンの手紙がそれに取り掛かるきっかけとなったのです。多くのダウザーたちの意見を取り入れながら、できる限りわかりやすい本にする努力を続けました。その結果、この本は改善のための改訂を重ねることとなりました。

この本の成り立ち

1980年から10年を超える期間、**多目的ダウジングシステム**を研究発展させてきました。それがこの本をつくり出すことにもなったのです。

そのダウジングシステムは、最初は1ページでしたが、多くのダウジングミーティングを通して最終的に12回の改訂を繰り返し、8ページになりました。結果として、私は多くのダウザーから情報と改良のアイデアを受けることになり、そのような形で改訂は重ねられたのです。

多目的ダウジングシステムは自ずとより深い内容になっていき、ダウジング初心者にとってはわかりにくいものとなってしまいました。そのため、わかりやすくシンプルなダウジング入門書が別途必要だと思いました。その入門書によって、ペンデュラムの使い方、プログラミング方法、測定評価法、ダウジングを行う適切な状態のつくり方、そしてダウジングの質問の方法がわかるようになる必要があります。ダウザーたちは多くの異なるツールを使い、多くの異なる方式を用いますが、その根底にはしっかりと共通の基礎があるのです。

この「ロビンへの手紙」は、私の認識する基礎原理と知識、そして多くのダウザーの経験と理解からできあがっています。そして、優れた技術をもつダウザーたちは、その基本システムをそのまま使うだけではなく、特別な改良をしたり、独自のノウハウを付け加えたりすることも多いことを覚えておいてください。

対象

この本は、初心者がダウジングを学ぶためのものとして編集されました。ダウジング教室の教材に使えますし、経験のあるダウザーたちが改めてダウジングを見つめ直したり、議論したりできる高度な内容も含んでいます。

この本の使用方法

20〜30分でさっとこの本の全体を読むことで、容易に概要が理解できるでしょう。そのようにして、まずは全体を大まかに理解してみ

多目的ダウジングシステム
ひとつの共通のダウジングシステムを使い、複数の目的のダウジングによる適切な対処を目指したもの。ダウジングの基本原理がひとつであれば、それが可能であるとウォルト・ウッズは考えました。この本ではそれが表現されています。システムを各場面に適応させ、チャートについても万能な複合タイプを提案しています。

ください。そして、初心者の方は一度に多くのことをやろうとせず、STEPごとに順番に練習してください。それぞれのSTEPは簡単な説明で構成されているので、容易に理解できると思います。この簡単なことを行うだけで、驚くほど早くダウジングを習得していくことができるでしょう。

よりよいダウジングのために

3章「自分のダウジングを信じる」(39ページ)、5章「ベストなダウジングのために」(57ページ)、特に「⑦診断行為をしない」(64ページ)をよく把握した上で、さまざまな分野のダウジングを行ってください。ゆっくりと注意深く、特に他者やお金に関わることは、経験豊かなダウザーと共に行うのがよいでしょう。

よいダウザーになるには、焦らず時間をかけて練習を積み重ねることです。そうすることではあなたはダウジングの技術が身につくだけでなく、自分自身、さらには他者のためにダウジングを真の意味で役立てることができるようになるのです。

ロビンへの手紙 目次

ロビンからの手紙	 16
1	
ダウジングを学ぶ	 21
STEP BY STEP練習法について	 22
時と場所	 22
準備	 23
STEP ① リラックスする	 24
STEP ② ペンデュラムを持つ	 24
STEP ③ YESのスイング	 25
STEP ④ NOのスイング	 26
STEP ⑤ YESの位置に戻る	 26

STEP ⑥ YESに戻って繰り返し練習する	26
中間地点	27

2

プログラミング 29

プログラミング 重要なSTEP	30
『3STEPプログラムインストール法』	31
STEP ⑦ ダウジングシステムへのプログラム	33
基本プログラム	34
STEP ⑧ 最終確認	37

3

自分のダウジングを信じる 39

あなたのプログラミングについて	40
STEP ⑨ ペンデュラムに質問する	41

4

ダウジングの質問 45

いつあなたが自分のダウジングを信頼できるようになるか	42
STEP ⑩ 基本プログラムを再入力すべきか確認	43
さまざまなツール	46
ダウジングの質問の方法	47
よい質問文をつくる	50
質問のテスト	53
最高のダウジング結果を得るために	55
最後に	55

5

ベストなダウジングのために 57

ダウジングにおける10のすべきこと、すべきではないこと	58
基本的なダウジングツール	66

6

目的別プログラム	74
『水脈プログラム』	75
『飲食物プログラム』	76
有害なエネルギー	78
『有害エネルギープログラム』	79
マップダウジング	82
『マップダウジングプログラム』	82
ダウジングの原理とは？	85
潜在意識から顕在意識への情報の引き上げ	88
100を超えるエネルギーチェック項目 （復習とその手順）	93
1 コンディショニングプログラム	94
◎STEP BY STEP コンディショニングプログラム設定手順	95
2 質問	97

3 より詳細な分野と分析	98
◎STEP BY STEP コンディショニング調査手順	99
ネガティブ反応を得たときどうするか？	102
エネルギーの修正	102
『有害エネルギー修正プログラム』	105
稀に起こること	106
特殊な存在からの悪影響の対処法	106
100を超えるエネルギーチェック項目影響度の確認手順	106
『コンディショニングプログラム』	108
『ロビンへの手紙』の使い方	113
翻訳者あとがき	117

翻訳者より

本書では、翻訳者からの解説をつけています（ゴシック体の小さい文字の文章）。これは、読者の皆さんのダウジングの学びと研究を深めるため、あるいは本文の意味をわかりやすくするためのもので、ある程度のダウジング経験のある方のための情報となります。

初心者の方はまずはその部分は飛ばし読みをして、経験を積んだ後でさらに深く考えるために役立ててください。経験者の方にしても本文のシンプルな構成である主軸の理解と習得を優先したうえで、解説部分に取り掛かるようにしてください。

ロビンへの手紙

ペンデュラムダウジング集中講座

ロビンからの手紙

私はロビンから丁寧な文章の興味深い手紙を受け取り、次のように返事を書きました。

ロビン様

お問い合わせをありがとうございます。とても興味深い質問を頂きました。できる限りお役に立てるようにいろいろと考えながら、この返事を書いています。あなたはダウジングがどうもうまいかず、またそのダウジング結果は今ひとつ信頼できるものではないと感じているとお手紙に書かれておりました。

また、最も優れたダウジングツールは何かということにもご興味を持たれています。そして、どのようにして自分のダウジング技術を向上させていけばよいのか、その方法を知りたいということでした。

また、あなたはダウジングをするときの質問文の作り方がとても重要だと聞いたことがあるとのことでした。あなたが抱える問題の解決のために、いくつかの提案をさ

せて頂こうと思います。

ダウジングとは何か？

ダウジング（ウォーターウィッチング、デイベイニング、クエスティング、ドゥードゥルバギング）とは古代から伝わる技法で、水や鉱石、あるいは自然の磁力、電磁波、あるいは未知のエネルギーをもつ何かを見つけ出す技術です。

体の中でつくられた何か、あるいは科学的に説明できるようなセンサーのようなもので私たちの体がエネルギーを探知している、ダウジングはそのようなものだと思います。そして、それは私たちが通常の生活で見たり聞いたり感じたりするのと同じように、ごく自然なことであり、不思議なものではないと思っています。音楽と同じように、私たちはダウジングの技術を訓練や練習で高めることができますのです。

ある視覚的風景が胃に何かの感覚をつくることがあります。たぶん、その時は無自覚・無意識に他の何らかの反応も起こしていることでしょう。水脈や地下の物質に無自覚・無意識にほのかな反応を起こすのも似たような現象だと思います。そして、さまざまなダウ

ジングの道具が潜在意識にコントロールされた特定の反応でその探知を示すのです。

ダウジングを共に行うグループや協会の目的は、経験、成功、失敗、そしてそのような出来事の積み重ねから得られた情報を分かち合うことなのです。それはとても楽しく、そこにある自由な知的探求心はとても魅力的なものです。

言わば探究の旅は、多くの繊細なエネルギーを敏感に感じ取った結果として得られる何らかの発見につながっていきます。感じる能力と私たちの表層の意識、その2つをダウジングツール（ダウジングをするための各種の道具）は、シンプルにつきぎ合わせてくれているのです。私たちのいるダウジングの世界、それはとても素敵なものです。

ダウジングツール

ダウジングツールについては難しく考えることはありません。それは、ダウジングという行為において、読み取る、接続する、コミュニケーションをとる道具ということなのです。そしてそのツールは、あなたの潜在意識、広い意味での自然、あるいは他のさまざまな要素からコントロールされているのです。

ほとんどの経験豊かなダウザーやプロダウザーたちは基本的なダウジングツールを手元

に揃え、状況に応じて使い分けています。その基本的なダウジング

ツールとはLロッド、Yロッド、ペンデュラムやボバーのことです。

それは何か便利であったり、洋服のハンガーから簡単に作れるもの、あるいは紐で何かを吊るしたものであったりします。通常は特定の目的に対して、最も利便性が高いツールを選んで使います。ダウジングツールには、大きさ、形、素材、さまざまなバリエーションがあります。

経験豊かなダウザーには、決まって各自のお気に入りのツールがあります。しかしながら、彼らはどのようなツールでも上手に使いこなします。

経験豊かなダウザーが使えばどのようなツールでもダウジングが等しくうまくできるように思えるのですが、それでも特定のツールを使うとダウジングがとてよく機能すると彼らは主張して、決まってそれを使う、そのような傾向があります。

使い慣れたものは心地よく使える、それがよいダウジング結果を



Y-Rod



L-Rod

1

ダウジングを学ぶ

導いているようにも思えます。いずれにしてもツールの選択はあなた次第です。

ダウジングに使うツールについては、さまざま議論がなされてきました。ウォルト・ウッズが言う「どのような道具でも変わず経験豊かなダウザーは上手に使いこなすが、どの人もお気に入りの道具がありそれを必ず使っている」という表現には大きな含みがあります。

遠隔ダウジングをするときにその人の名前がわかっていたり、写真があつたりするのは、まったくないので、どちらがうまくできるかを考えれば、答えは後者であるといつて間違いないでしょう。かつては鉱石、つまり金・銀などを探すダウザーがそれを仕事にしていた時代がありました。単に金をイメージするのと、手に金や銀を握り締めてそのエネルギーを感じながら探すのと、どちらが効果的かも明らかです。しかし、金を探す経験を多く積んだダウザーは、金を手に持たずして金を持って探すのと同じ効果を出せることでしょう。ダウジングのツールそのものが、自然科学の法則を使い、前述のような効果を出すツールもおおよそ百年の近代ダウジングの歴史の中で開発され、今なお使われているという事実もあります。

参考『エナジーダウジング』加藤展生著 発行元／ホノカ社

ただ、そのようなエネルギー理論を使ったツールを使うとしても、ウォルトのダウジングシステム、つまりメンタルダウジング技術を身につけることで、高い効果性を出すのは言うまでもありません。そのため、初心者向けに編集されたこの本ですが、彼の技術を習得すれば、上級ダウザーの技術も自然に引き上げることになり、その意味でとても価値ある本だと思います。

